

## 新伊達博物館建築設計業務プロポーザル評価基準

## 1 評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

| 評価項目           | 評価内容  |   |    | 配点  |
|----------------|---|---|----|-----|
| 提案項目<br>(テーマ①) | 基本構想及び基本計画との整合性                                     | 基本理念「地域の歴史文化の再生、共創の象徴となるべき博物館」、「新しいまちづくりと景観の美しさの象徴となるべき博物館」を具現化できる提案であるか。 | 15 | 35  |
|                |   | 新博物館、広場、天赦園が一体化され、相乗効果が見込める提案であるか。  | 15 |     |
|                |   | 天赦園への景観配慮や宇和島城の眺望確保、維持管理費の縮減等、懸念されている課題を解消することのできる提案であるか。                 | 5  |     |
| 提案項目<br>(テーマ②) | 安全面に係る検討課題への対応                                      | 南海トラフ巨大地震をはじめとした自然災害を想定し、その対策を講じている提案であるか。                                | 10 | 20  |
|                |   | 利用者の動線について、利便性や周辺の交通に配慮した提案であるか。  | 5  |     |
|                |   | あらゆる人が来館することを想定し、誰にでも優しく、工事期間中も含めて安心と安全が担保できる提案であるか。                      | 5  |     |
| 提案項目<br>(テーマ③) | その他   | 独自提案  | 15 | 15  |
| 業務実施面          | 1次審査（書類選考）評価基準に基づく採点（満点200点）×1/10<br>（小数点第2位以下四捨五入） |   |    | 20  |
| 価格点            | 価格点（10点）×提案者のうち最も低い見積価格/提案者の見積価格<br>（小数点第2位以下四捨五入）  |   |    | 10  |
| 合 計            |   |   |    | 100 |

## 2 評価の方法について

- ① 各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- ② 各審査委員の持ち点（100点）を合算した値（満点）の6割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。
- ③ 各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。  
ただし、評価点が同点の場合は見積書の金額が低い者を受託候補者とする。
- ④ 提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。